

特別講演会のお知らせ

(エキソソームの機能・理化学的性質の薬学的解析に基づく
革新的薬物送達システム(DDS)の創製を通じた実践型人材育成事業)

タンパク質をはかる技術の創薬・個別化医療への貢献

講師：立川 正憲 先生

東北大学院薬学研究科
薬物送達学分野 准教授

日時：2014年 5月27日 (火)

17:00～18:00

場所：第3講義室

創薬や個別化医療における課題は、*in vitro*と*in vivo*とのギャップ、ヒトと前臨床試験で用いられる霊長類やげっ歯類間のギャップ、正常と病態のギャップ、及び患者間のギャップをいかに解明して、ブラックボックスを解消するかにあります。

本講演では、タンパク質をはかる技術(標的絶対定量プロテオミクス/Quantitative Targeted Absolute Proteomics)の開発と、タンパク質絶対定量情報に基づく創薬・個別化医療のproof-of-conceptの確立について、最新の研究成果を中心に紹介いただきます。

【連絡・問い合わせ先】

薬物動態制御学分野 石田 竜弘

TEL: 088-633-7260 FAX:088-633-7260

E-mail: ishida@tokushima-u.ac.jp